

自然観察会 年間計画

主催 小田原市教育研究所



回	実施日	内容と前年度参加者の感想から	場所と時間
1	4月19日(土)	平地の自然(あぜ道の花や虫・メダカを観察しよう) ・メダカの種類(キタノメダカ・ミナミメダカ)に分かれていることが初めて知れた。 ・様々な植物、鳥、魚などのことを知れて、とても楽しかった。	アリーナ～桑原 午前中
2	5月10日(土)	海岸の自然(磯の生物を観察しよう) ・アメフラシの卵を見た時、はんしょくしていることを改めて理解し、こんな小さな磯でも生態系ができることを知れて楽しかったです。	江之浦海岸 午前中
3	6月7日(土)	初夏の野鳥(林や市街地の野鳥を観察しよう) ・いろいろな鳥の名前、特徴、鳴き声などを知れて少し鳥に詳しくなれた気がしました。 歴史などを知れたので、いい経験になったと思っています	城址・城山周辺 午前中
4	7月5日(土)	丘陵の自然(夏の虫を観察しよう) ・ただ虫をつかまえるだけじゃだめだと思い、こまかくかんさつをしはじめました。 そうすることで虫のくわしいことが分かりました。	辻村植物公園 午前中
5	11月1日(土)	山地の自然(小田原の地形や秋の動植物を観察しよう) ・歩くのは大変だったけど、いい眺めから小田原の地形がわかりました。 ・火砕流による土地の成り立ちなど、長い時間をかけて作られたことに驚きました。	曾我山・弓張の滝 午前中
6	12月6日(土)	酒匂川の自然(河原の岩石・植物を観察しよう) ・同じ種類の石でも形や色が少しずつちがうので石のこせいみたいで楽しかったです。 ・石のひょうほんを作るのがたのしかった。説明がとても分かりやすかった。	アリーナ付近 午前中
7	令和8年 1月17日(土)	酒匂川水系の野鳥(冬の野鳥を観察しよう) ・知っている鳥の色々な行動を見ることができて楽しかったです。 ・一番印象に残った鳥は、カワセミとチョウゲンボウです。間近で見られてよかったです。	螢田～狩川 午前中

- ※ 対象は小学校4年生～中学校3年生までの児童・生徒・保護者・教職員です。理科副読本「小田原の自然」活用講座のため、「小田原の自然」が配付されている小学校4年生以上を参加対象とし、安全確保並びに密を避けるために、定員を40名とします。(申込期間内における先着順となります。)
- ※ 場所・開催時刻は、変更になる場合があります。詳しくは、各観察会の1か月前に小田原市教育研究所ホームページに更新されるパンフレットでご確認ください。
- ※ 理科副読本「小田原の自然」は、学校で借りることができます。
- ※ 令和3年度に講師が観察・調査した内容を「おだわらっ子チャンネル」で配信しています。小田原市教育研究所のホームページからご覧いただけます。なお、過去の活動の様子も併せてご覧ください。

<申込方法>

- * 裏面のQRコードから申し込みください。なお小田原市教育研究所のホームページからも申し込みいただけます。
- * 必要事項を記入の上、決められた申込期間内に申し込みください。
- * 参加していただけるか否かについては、返信メールで連絡いたします。

